

## 全国高校リモート県選手権・陸上

祝 日本一 高橋夢華 選手（九里学園高校 3 年）  
第 1 位 女子

100 障害 13 秒 93



今年のインターハイが中止となった高校生ために日本陸連が開催した「2020 全国高等学校リモート陸上競技選手権大会」において、高橋夢華選手（九里学園）が、女子 100m 障害（13 秒 93）で見事日本一に輝きました。指定大会である県選手権（8 月 29 日）にマークした 13 秒 93 は、例年のインターハイでも優勝を争える記録。高橋選手は、一昨年（2019 年）の福井国体でも少年

女子 B 100m 障害で準優勝に輝いています。

祝ダブル入賞 阿部璃音 選手（山形中央高校 3 年）  
第 7 位 女子 200m 24 秒 86  
第 8 位 女子 100m 11 秒 89

女子短距離では阿部璃音選手（山形中央高校 3 年）が 200m で 24 秒 86 をマークし 7 位、100m では 11 秒 89（追い風参考）で 8 位とダブル入賞を果たしました。

今シーズンは未曾有のコロナ禍で部活動の制限や競技会の中止・延期となる中、高橋選手と阿部選手のこれらの記録は大変立派な記録です。おめでとうございます。